

## 横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例に基づく 令和 4 年度の実施状況について

- 1 脱炭素社会の形成の推進に関する施策の実施状況について ..... 2

### 【掲載取組】

基本方針名	報告書 掲載頁
(1) 基本方針 6 市役所の率先行動	47 頁
(2) 基本方針 7 気候変動の影響への適応	60 頁

# 1 脱炭素社会の形成の推進に関する施策の実施状況について

## (1) 基本方針6 市役所の率先行動 局・統括本部ごとの取組実績等

### 消防局

- 2021(令和3)年度の温室効果ガス排出量は、2013年度比 1%増の 0.95 万トンとなりました。
- 2022(令和4)年度のエネルギー消費量は、2013年度比 6.7%増の 176TJとなりました。
- 2022(令和4)年度は、消防署所の改修等で LED 等高効率照明を導入し、LED 化率は 35%となりました。
- 緑消防署、青葉台消防出張所及び奈良消防出張所の 3 施設に太陽光発電設備を導入しています。
- 一般公用車 53 台のうち、2022(令和4)年度は 15 台の次世代自動車等を導入し、割合は 62%となりました。
- 職員の取組として、打ち合わせ、会議等で大型モニターやプロジェクターを活用するなど、資料を電子データで共有することにより、印刷物の削減を行いました。
- 「横浜市グリーン購入の促進に関する基本方針」に基づき、環境に配慮した物品調達を行いました。

<温室効果ガス排出量の状況> (単位:万 t-CO<sub>2</sub>)

基準年度 (2013)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	
	実績	実績	実績	増減率 基準年度比
0.94	0.90	0.83	0.95	1.0%

<エネルギー消費量の状況> (単位:TJ)

基準年度 (2013)	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	
	実績	実績	実績	実績	増減率 基準年度比
165	166	165	175	176	6.7%

<公共建築物の新築・改修等における取組(LED 等高効率照明の導入状況)>

全灯数 (2022 年度)	LED 等高効率照明の導入割合の推移			
	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度
23,467	31%	32%	33%	35%

<再エネの導入拡大に向けた取組(太陽光発電設備の導入状況)>  
設置済施設数(2022 年度): 3 施設

<公用車における取組(一般公用車における次世代自動車等の導入状況)>

一般公用車の 台数 (2022 年度)	次世代自動車等の導入割合の推移			
	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度
53	49%	46%	47%	62%

※2022年度の次世代自動車等の台数 EV:0台、PHV:0台、FCV:4台、HV:29 台

## (2)基本方針7 気候変動の影響への適応

### 取組実績、今後の取組

#### 3 熱中症・感染症等分野の適応策の推進

- ホームページや SNS、ポスター、リーフレットを活用した情報提供及び注意喚起や、駅・大型集客施設等のデジタルサイネージを活用した情報発信のほか、防災訓練や防災指導、救命講習等で広報を行いました。また、暑さ指数(WBGT 値)が高温予想時に消防車両等の車載マイクを活用した注意喚起の実施、催物開催届出書提出時における「夏季イベント等開催時の熱中症対策チェックリスト」の配付などを行いました。